



2021年8月2日

報道関係者各位

日鉄興和不動産株式会社

物流施設「LOGIFRONT(ロジフロント)」シリーズ 首都圏第3弾『LOGIFRONT 狭山』8月2日着工 2022年12月末の竣工を予定

日鉄興和不動産株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:今泉 泰彦)は、物流施設「LOGIFRONT」シリーズを展開しており、8月2日に埼玉県狭山市において首都圏第3弾となる物流施設『LOGIFRONT 狭山』を着工しました。

『LOGIFRONT 狭山』は、総延床面積約 78,000 m²(約 23,600 坪)の4階建て専用物流(BTS型)施設で、2022年12月末の竣工を予定しています。

■『LOGIFRONT 狭山』の特徴

『LOGIFRONT 狭山』は、狭山工業団地の北東部に位置し、首都圏中央連絡自動車道「狭山日高」ICから約1.7km、関越自動車道「川越」ICから約8.6kmの距離にある交通利便性に富む物流拠点として計画しています。

本施設は、ブラック×シルバーのスタイリッシュな外壁に同シリーズのシンボルである「ビッグL(エル)」が映える外観としています。内部空間は、単一テナント向け専用物流施設として、テナントのニーズに合わせて倉庫内部空間をフレキシブルに活用できる柱スパン寸法とし、ブレースを配置しない平面計画および断面計画としています。また、免震構造を採用し、地震時における従業員の安全確保とお客様の荷物の保護に配慮しました。

その他、設備面における全館空調の採用、庫内動線の効率化など従業員の働きやすい職場環境の整備を図っています。



▲『LOGIFRONT 狭山』外観完成予想CG



■『LOGIFRONT狭山』計画概要

名称	LOGIFRONT狭山
所在地	埼玉県狭山市広瀬台二丁目 591 番 28
交通	首都圏中央連絡自動車道「狭山日高」IC 約 1.7km、関越自動車道「川越」IC 約 8.6km
敷地面積	38,757.56 m ² (11,724.16 坪)
延床面積	78,126.67 m ² (23,633.31 坪)
構造・階数	免震PCaRC・S造(APRSS構法)・4階建
設計・監理	株式会社フクダ・アンド・パートナーズ
施工	株式会社安藤・間
スケジュール	2021年8月着工、2022年12月末竣工予定

※今後、上記記載の内容が変更する場合がございます。

【地図】



〈本件に関するお問い合わせ先〉

日鉄興和不動産株式会社 広報室 担当: 吉田

電話:080-8438-9224 E-Mail:mikiko.yoshida@nskre.co.jp